

# 南希タイムズ

## 南希中の一大会

# 勝利をつかめ！ 体育大会

～熱き思いを胸に～

### 中学校生活最後の 体育大会へ向けて

#### 実行委員長



1 藤川 ひなた  
2 自分のやるべきことをやり、代表としてあこがれる人になる。  
みんなのためにすべて全力で取り組む。

3 (全生徒に向けて)今年も半日となつてしまいましたが、朝会で述べた通りの大会を作ります！みんなも全力で取り組んでください！  
4 (体育大会実行委員に入ろうと思つたきっかけは何ですか)三年間やり遂げると決めていたし、なにより楽しいから。自分が先頭にたつて体育大会を盛り上げたかったから。

皆さんは、生徒会や委員長決めの選挙の準備を進めている選挙管理委員会を知っていますか。  
今回は選挙管理委員長を知ってもらうべく、選挙管理委員長の持田さんにインタビューをしてみました。  
まず、委員長になろうと思つたきっかけをお聞かせください。一人前で話すことが苦手で、中三の頃に克服したかったから」とお答えいただきました。

#### 第二弾

### 委員長

とおっしゃっていました。最後に、南希中生へ一言お願いしますと「一・二年生、ぜひ立候補してください。投票の際は、自分の素直な

次に、どのような委員会にしていきたいですかと伺うと「学年問わず意見を言いやすい委員会にしていきたいです」

#### 三年一組



1 竹山 侑来  
2 一人でも多くの人が体育大会が良い思い出として残るようにする。  
3 最後の体育大会、思いきり一組らしく楽しんで異様な雰囲気を出しても良いでしょう(笑)。

#### 三年二組



1 戸田 凌翔  
2 3年生としての姿勢を

#### 三年三組



1 青木 桜子  
2 学校の全校が楽しく笑顔になれるような体育大会にします！  
3 一生の思い出になるように全力で笑つて楽しんで優勝しよう！

#### 三年四組



見せる(Like, smile...)

### 花言葉

だんだんと暖かくなり夏の兆しがみえてきましたね。夏に咲く花はそろそろつぼみをつけ始める時期ではないでしょうか。今回は、新しく南希中に転任してこられた宮下先生に好きな花について取材しました。

暑さに負けない向日葵

### 教育実習生

佐藤 光  
最後の体育大会をみなさんの心に残るように頑張っていきます。  
3年生は体育大会なので、とにかく楽しめるよう、努力するので、これからもよろしくお願ひします。

### 二年二組 宮下悠里子先生

向日葵の花言葉は「あなただけを見つめる」などがあります。また、向日葵は大ききやによって花言葉が変わります。小輪の向日葵は「高貴」、大輪の向日葵は「偽りの愛」、白色の向日葵は「程よき恋愛」などがあります。皆さんも好きな花について調べてみてはいかがでしょうか。(中村)

### 三年五組

二反田 隼  
自分にも、周りの人にも、この学校で良かったと思わせたい！  
3 体育大会実行委員として、活躍できるようにがんばるので、最後まで精一杯がんばり、優勝目指していこう！

### 質問内容

1 お名前  
2 意気込み  
3 クラスのみんなへ一言

### 質問内容

1 お名前  
2 担当教科  
3 担当部活  
4 南希中の印象  
5 どんな先生になりたいですか  
6 教育実習を終えて皆に一言

### 瀬谷・旭地区大会優勝

五月三日、女子テニス部が瀬谷・旭地区大会にて個人の部で村井さんと二宮さんが優勝を果たしました。そこで、村井さんにインタビューをしてみました。まず始めに、試合前後の心境をお聞かせください。「前の大会でやらかしてしまい、心配だったが、二人で

### トマト観察日記

今回は「誘引」を行いました。ポイントは、支柱で根を傷つけないように少し離れたところに刺すことです。三回目は「追肥」です。皆さんもおいしいトマトを育てましょうね。(佐藤)

### 南希中近頃の美味いお店

今回は、南希中から約八分のところにある「マルヤ」という和菓子屋をご紹介します。まず、いつ創めたかとは誰が始めたかをお聞きすると「創めたのは六十年前の昭和三十四年で、おじいちゃん代から今では二代目。もうすぐ三代目になりそう」とおっしゃっていました。また、昔は職業体験を行っていたそうです。他にも、仕事で心がけていることをお聞きすると「お客様に喜んでいただけるように」とのことでした。

### みそまん和菓子

和菓子は、日本に伝わる伝統文化の一つでもあるので、大切にしていきたいと思っていました。皆さんも、昔から続けている「マルヤ」に足を運んでみてはいかがでしょうか。(若松)

今月号の南希タイムズはいかがでしたか。次回号もお願いします。(勝見)

# 南希中プチ個展



2年3組 高野 芽依  
作品タイトル「梅雨の初め」  
もうそろそろ梅雨の時期なので、テーマを「梅雨」にしてみました。



1年2組 中村 優乃羽  
作品タイトル「花に囲まれる少女」  
寒色系の色を多めに使って、少し切なさを表してみました。



1年3組 鶴見 香里奈  
作品タイトル「流れ星のような。」  
同級生から意見をもらい星空の景色を描きました。

## あなたに 伝えたくて

### テーマ

## プラスチックと生きていく私たち

### 記者

## 八木橋 涼

五月十九日 朝日新聞



海のプラスチックごみ回収に取り組む海女

本 田 藍 さん(33)

「海は私にとって大切な場所です。でも、プラスチックごみが増えていることに気づきました。海女として、海を大事にしたい。回収活動を通じて、少しでも環境を守りたいです。」

大阪府、豊島区の高校で教員として働く海女、本田藍さん(33)は、海を大事にしたいという思いで、回収活動に取り組んでいます。回収したごみを、地域の清掃活動で処分してもらっています。回収活動を通じて、少しでも環境を守りたいという思いで、回収活動に取り組んでいます。



海辺に落ちているごみ

今では世界共通の課題となつてい

る「海のプラスチックごみ問題」。

日本でも広がるこの問題に、取り

組む人たちがいることを皆さ

る。滋賀県で、海女として活動する

本田藍さん(33)は、海を大事に

したいという思いで、回収活動に

取り組んでいます。回収したごみを、

地域の清掃活動で処分してもらって

います。回収活動を通じて、少し

でも環境を守りたいという思いで、

回収活動に取り組んでいます。

「海は私にとって大切な場所です。でも、プラスチックごみが増えていることに気づきました。海女として、海を大事にしたい。回収活動を通じて、少しでも環境を守りたいです。」